日本教育メディア学会 2023 年度第 2 回研究会 3 月 17 日 10:00～16:00

時間	A 会場	B 会場	C 会場
9:30-10:00	開場		
10:00-10:05	開会挨拶（A 会場から各会場に配信）		
10:05-10:30	A-1：高等学校教員の「習得・活用・探究」に対する意識とポートフォリオ利用に関する調査/時任 隼平（関西学院大学高等教育推進センター）	B-1：AR 技術を活用した Web 会議システムと HMD の遠隔コミュニケーション/田代 穂香（長崎大学大学院・長崎純心大学），山中 雄生（長崎大学），井原 章之，元村 慎太郎（国立研究開発法人情報通信研究機構），瀬戸崎 典夫（長崎大学）	C-1：小学生による生成 AI が生成した写真の判断に関する実態調査/佐藤 和紀（信州大学教育学部），大久保 紀一朗（京都教育大学教育学部），板垣 翔大（宮城教育大学教育学部），泰山 裕（鳴門教育大学大学院学校教育学研究科），三井 一希（山梨大学教育学部），堀田 龍也（東北大学大学院情報科学研究科）
10:30-10:55	A-2：学習者自身で学び方を選択できる授業における NHK for School の選択理由とその利用/田村 露那(川崎市立西御幸小学校), 宮崎 誠(川崎市立富士見台小学校)，今野 貴之（明星大学教育学部），宇治橋 祐之（NHK 放送文化研究所），橋本 太朗（NHK）	B-2:バーチャル環境と実環境を接続する VR 演奏環境の構築/清水 玖瑠美，北村 史，瀬戸崎典夫(長崎大学情報データ科学部)	C-2：大学生の生成 AI の認識および態度とメタ認知的方略の使用頻度との関係/大沼 宙生（東北学院大学大学院），遠海 友紀，嶋田 みのり，稲垣 忠（東北学院大学）
10:55-11:20	A-3：オンラインを活用した高校道徳の研究－探究学習と討議活動による授業実践－/小川哲哉（茨城大学全学教職センター）【オンライン】	B-3：小学校でのメタバースを活用した協働学習に関する分析/石丸 涼一，山本 朋弘（中村学園大学教育学部）	C-3：学校の授業で生成 AI を利用することへの親の賛否及び特性/水野 一成，近藤 勢津子，吉良 文夫（NTT ドコモ モバイル社会研究所）
11:20-11:45	A-4：特別支援情緒学級における外国語活動の集団指導に関する研究/宮澤 莉子（東京都町田市立本町田小学校），今野貴之（明星大学）【オンライン】	B-4：中学理科の実験を体験しながら学ぶ自習用シミュレーション教材の開発/笠松 真弓（九州大学芸術工学部），冬野 美晴（九州大学芸術工学研究院）【オンライン】	C-4：保護者世代に求められてきた情報リテラシーの変遷と GIGA スクール構想下に求められる情報リテラシー/若林 雅子（東北学院大学大学院），稲垣 忠（東北学院大学）
11:45-12:30	昼食		

時間	A 会場	B 会場	C 会場
12:30-12:55	A-5：カリキュラムマネジメントシステムによる教科を横断したカリキュラム改善の分析/稲垣 忠，松本 章代（東北学院大学），豊田 充崇（和歌山大学），後藤 康志（新潟大学），泰山 裕（鳴門教育大学）	B-5：学芸員の映像制作を支援する映像パッケージの開発/西岡 貞一（筑波大学）	C-5：小学校プログラミング教育での e ラーニング教材の開発と家庭学習での活用状況に関する考察/佐藤 春菜，山本 朋弘（中村学園大学教育学部）
12:55-13:20	A-6：高等学校共通教科情報科におけるメディア・リテラシー教育実践の可能性の一考察―臨時教育審議会審議過程の概要（その１）（1984 年）から学習指導要領（1999 年）までの議論における「メディア」の位置づけ―/髙橋 敦志，和田 正人（東京学芸大学）	B-6：データ利活用ツールを活かした総合的な探究の時間の提案/後藤 康志（新潟大学教育基盤機構）	C-6：図画工作おけるプログラミングを活用した授業実践の考察/北原 郁美（中村学園大学大学院教育学研究科）， 山本 朋弘（中村学園大学教育学部）
13:20-13:45	A-7：番組視聴をもちいた遠隔交流学習における児童の学習意欲に関する研究/寺岡 裕城（豊中市立豊島小学校），藤田 理紗子（立川市立南砂小学校），井澤 優花（横浜市立若葉台小学校），今野 貴之（明星大学教育学部），宇治橋 祐之（NHK 放送文化研究所），橋本 太朗 （日本放送協会）【オンライン】	B-7：映像編集技術を教えるボードゲーム教材の開発と実践/髙田 昌裕，竹内 俊彦（駿河台大学メディア情報学部）【オンライン】	C-7：メディア史動画制作が著作権違反リスク認知に与える影響(3)―生成 AI と著作権の議論から―/和田 正人，高橋 敦志（東京学芸大学）
13:45-14:10	A-8：子供向け哲学番組の視聴を通して児童が１人１台端末活用の意義を考える授業の開発と評価―小学校低学年における特別活動の実践を事例に―/小池 翔太（東京学芸大学附属小金井小学校），菅原 弘一（宮城教育大学教職大学院），東森 清仁（横浜市立仏向小学校），今野 貴之（明星大学教育学部），中野 信子（日本放送協会），中川 一史（放送大学）【オンライン】	B-8：デザイン記号論を取り入れたコンテンツ制作における要件定義段階充実のための試み/三輪 理人（愛知教育大学教職大学院），小林 大輔（愛知教育大学附属高等学校），梅田 恭子（愛知教育大学）【オンライン】	C-8：学習指導案の作成に生成 AI を利用する学修による教員養成課程の学生の理解と有用感に関する調査結果の分析/大久保 紀一朗（京都教育大学教育学部），佐藤 和紀 （信州大学教育学部），三井 一希（山梨大学教育学部），板垣 翔大 （宮城教育大学教育学部），泰山 裕（鳴門教育大学大学院学校教育学研究科），堀田 龍也（東北大学大学院情報科学研究科）
14:10-14:20	休憩		

時間	A 会場	B 会場	C 会場
14:20-14:45	A-9：中学校版「考える授業やるキット」の開発と検討―中学校社会科と理科の実践比較―/小谷 拓（大阪市立大和川中学校），堀田 博史（園田学園女子大学），貫井 真史（日本放送協会）	B-9：創造的な協調タンジブルコンピューティングのアプリケーション開発のためのプログラミングパラダイムの検討/青木 浩幸（国際基督教大学）	C-9：データサイエンス習得へつなぐ初年次情報教育設計のニーズ分析/市村 由起（千葉商科大学基盤教育機構），鈴木 克明（武蔵野大学響学開発センター）
14:45-15:10	A-10：「防災」を軸にした個別最適な学びへのアプローチ―全日制と通信制の学校で授業の実践―/米田 謙三（早稲田摂陵高等学校），鈴木 祐（NHK 学園高等学校），橋本 太郎，貫井 真史（日本放送協会），堀田 博史（園田学園女子大学）	B-10：小学校理科での 360 度カメラを用いた VR 教材を用いた授業の分析/土井 茜音，山本 朋弘（中村学園大学教育学部）	C-10：自己表現と自他の理解を目指した絵本ワークショップの実践報告/高橋 暁子（千葉工業大学情報科学部），川本 健太郎（立命館宇治中学校・高等学校），塩屋 貴之（開智中学・高等学校），関 智奈（NPO 法人 ICDS），松崎 由理（東京工業大学リーダーシップ教育院）
15:10-15:35	A-11：個別指導塾通塾生の自己調整レディネスと成績の関係―自己調整力向上支援システムのための基礎的検討―/松田 岳士（東京都立大学大学教育センター），木本 充（学研塾ホールディングス）	B-11：身体動作を交えた VR サッカートレーニング教材の試作/弥冨 凌河，北村 史，瀬戸崎 典夫（長崎大学情報データ科学部）	C-11：小学校算数のデータの活用でのグラフ作成の手書きと情報端末の比較/山口 菜月，山本 朋弘（中村学園大学教育学部）
15:35-16:00	A-12：学習教材のパッケージ提供による個別最適な学びの実現―異なる地域・教科における実践比較からの一考察―/永尾 啓悟（にしみたか学園三鷹市立第二中学校），堀田 博史（園田学園女子大学），貫井 真史（日本放送協会）	B-12：IoT デバイスを利用した小学校低学年の避難行動分析の一考察/新開 大生（長崎大学大学院工学研究科），一藤 裕，瀬戸崎 典夫（長崎大学情報データ科学部），阿部 雅史（株式会社ゼンリン）	C-12：算数学習で作成した問題をクラウド環境で共有する活動に関する考察/平山 咲希，山本 明弘(中村学園大学教育学部)